

## 第43回 歴史散策「伏見を訪ねて」ご案内

京都伏見は、宇治川を中心とする水運がひらけ、また良質で豊富な水により酒造家が多い土地です。豊臣秀吉が造った城下町としても知られ、また幕末の志士、坂本龍馬が活躍した地としても有名です。

今回の歴史散策は、この伏見を訪ね、広大な桓武天皇御陵、明治天皇御陵、そして秀吉の伏見桃山城、龍馬が襲撃された寺田屋、さらに水運の地や酒造の地を訪れ、伏見を通り過ぎた歴史を振り返ります。

当歴史散策に参加希望者は当日下記場所にお集まり下さい。お申込みの必要はありません。お1人でも、ご家族、友人同伴でも結構です。初夏の一日を楽しみましょう。

1. 開催月日 : 2017年5月19日(金)
2. 集合・解散時間 : 午前9時30分集合、午後4時30分頃解散
3. 集合場所 : 近鉄京都線「丹波橋」駅 改札口付近  
京阪本線「丹波橋」駅南改札口から近鉄とつながっています。
4. アクセス :  
近鉄京都線 京都9:06 発橿原神宮前行急行、丹波橋9:15着  
京阪本線 淀屋橋8:40 発出町柳行特急、(京橋8:47)、丹波橋9:22着
5. 雨天対応 : 小雨決行。 荒天の場合は5月26日(金)に延期  
判断できない場合は下記連絡先(西田)にお問い合わせください。
6. 参加費 : 参加費不要(交通費、昼食代、入館料等すべて自己負担)
7. 持ち物 : 飲み物、雨具、健康保険証など。 弁当は不要
8. 連絡先 : 世話役 西田義雄(080-6117-2444)  
Mail:yoshion@kcn.ne.jp
9. 散策コース(予定) : 10km弱  
丹波橋駅→ 桓武天皇陵→ 伏見桃山城→ 明治天皇陵→ 明治天皇皇后陵  
→ 乃木神社→ 御香宮神社→ 近鉄桃山御陵前駅付近→ (昼食) → 東本願寺伏見別院→ 寺田屋→ 京橋→ 十石舟乗り場→ 月桂冠大倉記念館・きき酒  
→ 京阪中書島駅 (解散)

十石舟乗船(約1時間、1200円)については当日の時刻、船の込み具合で決定。

## ●桓武天皇陵

平安遷都をされた第 50 代天皇。御陵は当初葛野郡宇太野と定められたが、都に異変がたびたび起こったことから現在の地に大規模な陵墓を築造し葬られた。今も閑静な環境にある。



## ●伏見桃山城

伏見城は三度に渡って築城。最初の城は 1592 年に豊臣秀吉が隠居後の住まいとして築城、慶長伏見地震によって倒壊・再築。秀吉死後、豊臣秀頼は伏見城から大坂城に移り、五大老筆頭徳川家康がこの城に入り政務をとった。関ヶ原の戦いの際には家康の家臣鳥居元忠らが伏見城を守っていたが、石田三成派の西軍に攻められて落城し建物の大半が焼失。その後徳川家康によって再建されたがのちに廃城。本丸跡には後に明治天皇の陵墓がつくられた。現在のお城は、1964 年洛中洛外図に描かれた伏見城を参考にして造られ、伏見桃山城運動公園として整備している。



## ●明治天皇伏見桃山陵、昭憲皇太后伏見桃山東陵

明治 45 年崩御。墳丘は天智天皇陵をモデルにした上円下方墳。遺言により京都伏見に作られた。幕末の孝明天皇について火葬にせず、天武天皇以前の古制に戻した。大喪の日には、陸軍大将・乃木希典夫妻をはじめ、多くの人が殉死した。

昭憲皇太后は大正 3 年崩御、御陵は明治天皇の御陵の東にある。皇太后はお茶の水女子大学の創建、赤十字社の発展に尽くした。



## ●乃木神社

祭神：乃木希典命、乃木静子命。

明治天皇の崩御に際して乃木大将夫妻は殉死を遂げる。

辞世の歌           うっし世を神去りましし大君の  
御あと慕ひて我は逝くなり           希典

乃木神社は全国各地に設立されているが、ここ伏見の乃木神社は明治天皇の御陵のそばに寄り添って創建された。



## ●御香宮神社

御祭神 神功皇后、仲哀天皇、応神天皇など九柱。 社伝によれば、境内から清泉が湧き出て香気が漂い、その水を飲むとたちまち病が癒えたので、「御香宮」の名を賜った。以後、伏見の産土神として人々の信仰を集めた。



## ●東本願寺伏見別院

真宗大谷派。慶長8年(1603)に十二世教如上人が徳川家康より寺地を与えられて建立。この寺を拠点として本願寺(西本願寺)から東本願寺を分派独立させた。

なお鳥羽伏見の戦いでは会津藩が宿泊したため本堂が損傷、1885年に縮小、再建。さらに老朽化のため崇敬地域の寺院・教会、門徒や地域の人々の尽力によって、平成26年(2014)3月に再建・完成した。



## ●寺田屋

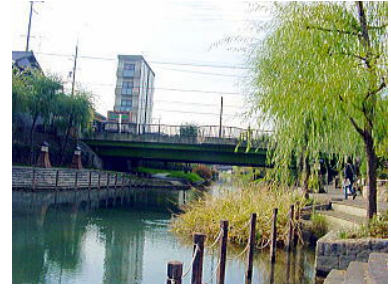
寺田屋は、江戸時代から続く旅館。鳥羽・伏見の戦いで焼けたあと、隣接する場所に当時のようすを再現して再建され、現在でも旅館として営業している。

寺田屋事件：1866(慶応2)年の伏見奉行による坂本龍馬暗殺未遂事件。



## ●京橋

京橋下の流れは宇治川に注ぎ、淀川に通じている。また角倉了以が京都市中と伏見との間に高瀬川を開削した。この付近は旅人や貨物を輸送する船着場として栄え、数十軒の船宿も立ち並んだ。しかし、明治初年京都・大阪間に鉄道が開通するに至って次第にさびれていった。



## ●十石船

十石舟は、酒蔵で有名な伏見の町並みを楽しめる屋形船仕様の遊覧船で、江戸時代に物資や旅人を運んでいた輸送船を遊覧船として再現した。なお江戸時代、この辺りは伏見・大坂を結ぶ三十石船、伏見・京都を結ぶ高瀬舟で賑わった。



## ●月桂冠大倉記念館

明治期建造の酒蔵を改装した博物館。伏見の酒造り、日本酒の歴史・文化を紹介する。京都市指定有形民俗文化財・酒造用具類約400点を常設展示、創業からの歴史を語る史料、酒器類を展示、酒造り唄が館内に流れる。見学後にはロビーで、吟醸酒などきき酒ができる。なお近くには黄桜酒場「キザクラカッパカントリー」がある。

